

令和6年度

学生によるオレンジリボン運動

佐野日本大学短期大学実施報告



実施主体 総合キャリア教育学科 社会福祉士フィールド

実施内容 令和6年11月2日～3日(短期大学学園祭で募金、啓発活動、オレンジリボン配布)、
令和6年11月30日(ファミリーフェスタ、オレンジリボン作成と配布)

①事前に取り組んだ内容

- ・社会福祉士養成課程の授業の中で、「児童虐待」に関する授業を展開。
- ・短期大学が栃木県佐野市にあるため、かつて小山市おこった、幼い兄弟が虐待により死亡した事件について学生に伝え、オレンジリボンとのつながりについて学んだ。
- ・授業の中で、児童虐待の事例を取り扱い、ソーシャルワーカーとしてどのように支援していけばよいのかについて、演習を通して学んだ。

②実施期間に取り組んだ具体的内容

- ・短期大学での学園祭において、オレンジリボや児童虐待防止チラシを配布。
また、募金をつのると共に、学生が作成したオレンジリボン(写真参照)を配布した。
- ・短期大学のオープンキャンパスの日に、地域住民に向けて、ファミリーフェスタを開催。その際、オレンジリボン作成のブースを作り、地域住民と学生と一緒に、オレンジリボンを作成し配布した。

③オレンジリボン運動を終えて…

- ・学生の中でこれまで、授業の中で展開してきた、児童虐待防止に関する知識が、オレンジリボン運動を通して、現実的につながり、ソーシャルワーカーとしての実践力につながった。
- ・また、地域住民の方に児童虐待防止についての啓発やオレンジリボン運動について知っていただく機会を作ることが出来た。

写真

